



2024年4月23日  
株式会社 山梨中央銀行

## 観光価値創造業の本格稼働に向けた情報発信基盤としての Instagram の開設について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、山梨県の主要産業の一つである観光関連産業が抱える課題（観光消費額の低迷等）の解決および新たな収益基盤の確立に向けて、「観光価値創造業」の事業化に着手いたしました。

本事業の展開に当たっては、観光事業と親和性の高い情報発信基盤として SNS の利活用が必要不可欠であることから、今般、Instagram のアカウントを開設いたしました。

### 1. 背景

近年、旅行者が観光情報を入手する手段としてインターネットが主流となり、その中でも情報伝達のスピードが速い写真投稿機能を有した SNS として Instagram が頻繁に活用されております。

最近では、Instagram に投稿された写真をきっかけに新たな観光地が生まれるなど、いわゆる「バズる」という現象が発生するなど、その重要性が高まっております。

### 2. 目的・運用方法

今般開設いたしました Instagram は、地域で日々活動する当行の行員だからこそ知り得る魅力ある人・場所（風景）・食・体験・イベントおよび地域産品等を掲載することで、新たな観光価値を創造してまいります。これにより、富士山周辺から県内各地を周遊する仕組みの構築によるオーバーツーリズムの解消や、地域のブランディングに貢献してまいります。

なお、本アカウントは、当行の業務（SNS）アドバイザーである株式会社ホリプロデジタルエンターテインメントの代表取締役社長・鈴木秀氏の指導・助言を受けながら運用してまいります。

### 3. アカウントの概要

アカウント名	富士山から始まる「ちよい旅」
アカウント ID	@from_mt_fuji_to_s2
アカウント ID の意味	アカウント ID の「s2」は、英語の Surround（取り囲む）の 2 乗で、「富士山の周りからその先へ」という意味を込めております。また、「s2」は重なり合う部分がハートに見えるため、発信する内容がすてきな観光コンテンツであることを表現しております。
アカウントのコンセプト等	<ul style="list-style-type: none"><li>・富士山を起点とし、富士山から県内各地の観光資源に至るまでの移動手段や所要時間等を発信いたします。</li><li>・投稿コンテンツは、見た瞬間に行きたいと思わせるような「映え」を意識した写真を撮影いたします。</li><li>・国内外の観光客向けに、日本語と英語を併記いたします。</li></ul>

プロフィール画像



山梨県全域の景色をバックとした富士山の上空からの写真を使用することで、富士山を起点に山梨県各地へと周遊させるというアカウントのコンセプトを表現いたしました。また、本アカウントがインバウンドもターゲットにしていることから「from Mt. Fuji to S2」を大きく配置いたしました。

見た目をシンプルかつ洗練されたデザインにすることで、投稿する写真との調和が生まれるだけでなく、本アカウント独自の魅力を引き立てております。

以上